

兵器化した精神科



人道に対する重大な犯罪を隠蔽するため

サイバー拷問、マインドコントロール、電子媒体を使った嫌がらせを受けている被害者は精神医学によって妄想型統合失調症と分類され、無視されており、人道に対する重大な犯罪が継続的に隠蔽されている。一方、諜報機関、警察、軍は高度な遠隔 AI 神経兵器を使用して被害者の生活を破綻させ、遠隔から被害者に音声、幻覚、痛みの信号を頭の中へ送り込んでいる。そして、多くの被害者は自殺している。精神保健機関は自由で開かれた民主主義国家において、全世界の多くの罪のない人々への電磁的スローキルに参加している。現代世界で最も恐ろしく、憂慮すべきパラドックスの一つである。